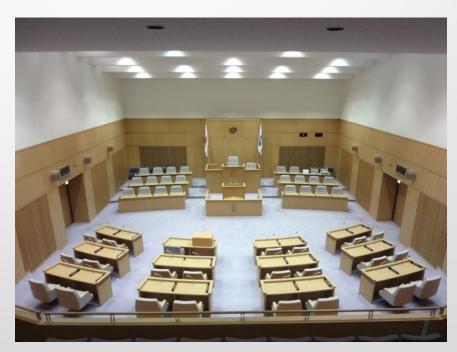
議会報告会

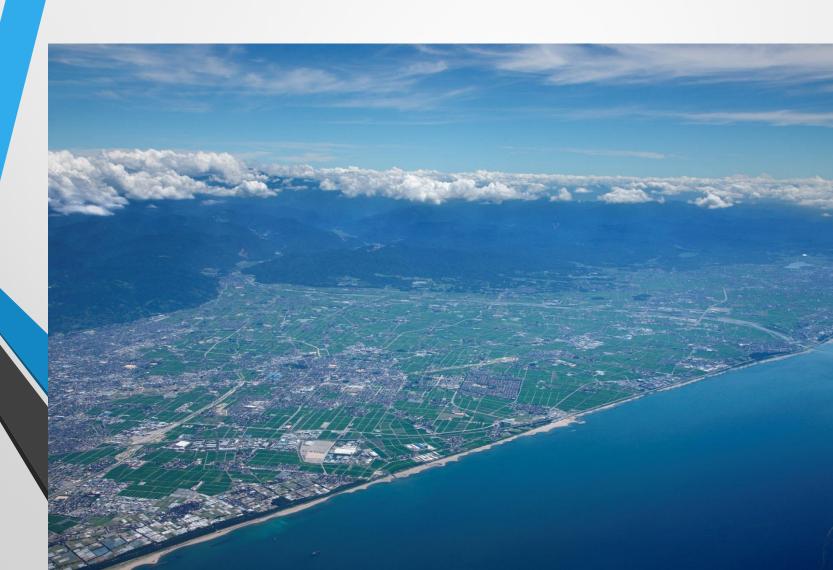
- 1 開 会
- 2 議会報告
 - · 平成30年度当初予算
 - ・平成30年度の主な事業等
- 3 質疑応答·意見交換
- 4 閉 会

日時:平成30年8月26日(日)午後3時

場所:美川文化会館



平成30年度 当初予算



一般会計•歳入

	主な項目	内容	H30	H29
	市税	市民税、固定資産税など	076/辛四	270/辛四
	地方交付税	使途を特定しない国から交付されるお金	276億円	270億円
	地方譲与税	国税として徴収され、一律的に地方に交付	113億円	109億円
	国•県支出金等	使途を特定して国・県から交付されるお金		
	使用料、手数料 諸収入等	施設の使用料、証明書の発行手数料 貸付金の返還金、基金繰入金など	34億円	42億円
	地方債	市の借金	47億円	52億円
		合 計	470億円	473億円

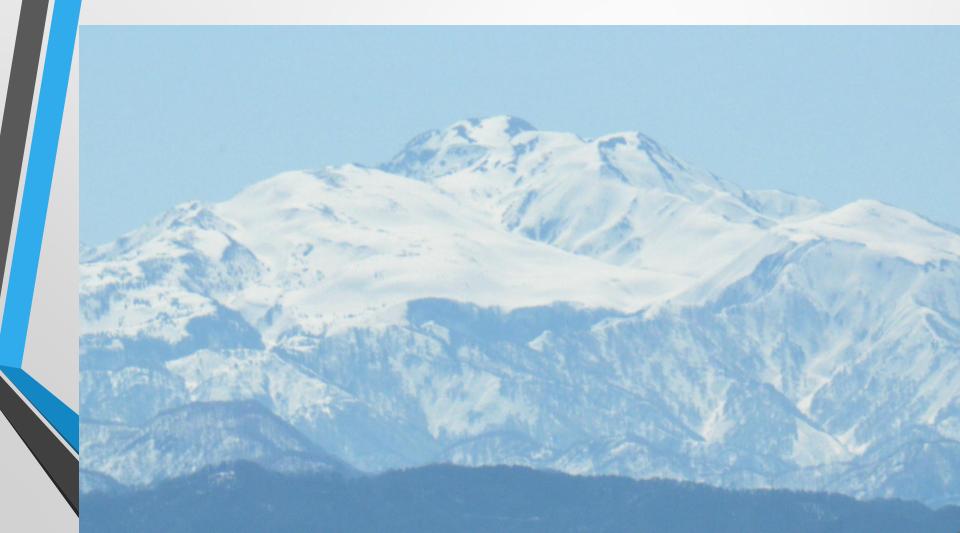
一般会計•歳出

主な項目	内容	H30	H29
人件費	職員、議員の人件費	64億円	64億円
扶助費	生活保護、子育て支援医療費、手当等	95億円	90億円
一般行政経費	公共施設の維持、管理など	154億円	158億円
投資的経費	道路・公園などの整備など	57億円	61億円
繰出金	企業会計への操出	25億円	26億円
公債費	借金の返済	75億円	74億円
合 計		470億円	473億円

※H30 8つの特別会計と3つの企業会計の合計

334億円

平成30年度 主な事業



政務活動費の透明性の向上

◆昨年度よりホームページで公開

(掲載内容)

- 収支報告書
- •項目別集計表
- •支払調書
- •計画書•報告書



◆領収書は情報公開請求が不要で閲覧可能 市役所6階の議会事務局にお越しください

SDGs未来都市に白山市が認定

SDGsとは、地球環境や気象変動に配慮しつつ、 持続可能な暮らしや社会の実現に、国際社会全体 が目指す17の開発目標のこと。



議会

今後の予定は。また、庁内での予定は。

執行部



金沢工業大学等と連携して、SDGs並びにジオパークの学習機会を市民等に提供していく。また、庁内に推進本部を設置し、外部有識者の意見を取入れSDGsの周知啓発を図りたい。

自殺対策行動計画の策定



自殺対策基本法改正により、すべての地方自治体に策定が 義務づけられた。生きることの包括的な支援による誰も自殺 に追い込まれることのない社会をめざし、今年度中に策定。

【委員会での協議内容】

議会

全国ではインターネットの自殺サイトを見た若者が集団自殺をするような事件も起こっている。これから起こるかもしれないことも、取り組みの中に入れるのか。

執行部

地域特性に応じて実施すべき自殺対策事業をまとめた「政策パッケージ」を参考に考えていく。

教職員の働き方改革

◆教職員勤務時間調査の集計結果

平成29年度の時間外勤務の平均 小学校 47.2時間/月 中学校 72.3時間/月

目標:3年後までに月80時間を超える教職員をゼロにする

【委員会での協議内容】

議会

負荷がかかっている先生への対応 が一つの課題で、解決の糸口になる のではないか。

執行部

仕事の適正化に努めるよう各学校 に指導しているがどうしても特定の人 に仕事が集まる。



水産物の供給基盤機能の保全

◆ 美川漁港 航路浚渫事業(2,000万円)

土砂の堆積により河口航路部が浅くなり、出漁ができなくなることから、航路確保のため毎年浚渫工事を実施。

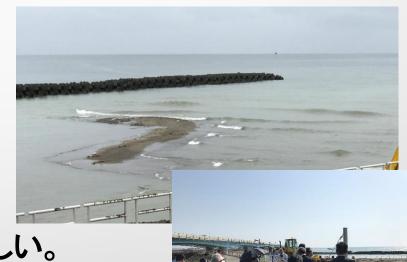
【委員会での協議内容】

議会

冬期の波浪だけでなく、上流部 の新幹線や県道の橋梁工事も原 因だと考えられるので対応してほしい。

執行部

そうした実態があれば申し入れや要請をしたい。



品格と文化が感じられるまちの形成

- ◆ 石川ルーツ交流館 施設内部改修事業(1,538万円)
 - 展示物の更新、大型スクリーンの新設。
 - 研修室を町内会等の夜間貸出にも対応できるよう改善。

【委員会での協議内容】

議会

研修室での飲食は不可だが、 小学校などの遠足で弁当を食べ たりすることはできないのか。



執行部

現状では飲食はできないが、もう一度検討してみたい。

賑わいと活力がみなぎる元気なまちづくり

- ◆「道の駅めぐみ白山」のオープン(4月27日)
 - ・オープンから約1カ月半で12万人超の来場者
 - ・売り上げは当初の想定の約1.3倍

【委員会での協議内容】

議会

商品の値段が高いなど、いろいろと聞く。 意見も踏まえ、検討は行っているか。





執行部

今後、規格外品を安く販売できないか検討中。また、消費者の 声をもとに改善の対策会議を行っている。

車両所活用による振興特別委員会

◆ 白山総合車両所等の活用による観光・産業振興について 調査。6月会議最終日、委員会の意見を報告し、廃止

議会からの主な意見

「ビジターセンター」の整備について、整備・設置・運営に関し国・JR西日本が主体とすべく強く要望すべき。

JR西日本、県およびIRとの協議が不可欠。今後とも県との連携を密にし、県の強力な主導のもと進めるべき。

事業が進展するよう、市と市議会が協調し自民党PTへ強く働きかけるべき。

新たに特別委員会を設置

・土地利用と交通体系に関する特別委員会

委員数

10人

協議内容

- ・土地利用に関すること
- •交通体系に関すること



• 学校と地域のかかわりに関する特別委員会

委員数

10人

協議内容

- •子供の教育環境に関すること
- •子供の安全対策に関すること



• 議会の在り方検討特別委員会

委員数

7人

協議内容

・議会の活性化に関すること



ご清聴ありがとうございました。

